



権現山山頂から油木の街並み 7月11日撮影



柏床よしおの よっしー通信

2023年7月 11号

発行 柏床由夫後援会

神石高原町油木乙23番地2 Tel.(0847-82-2022)

<http://ww4.tiki.ne.jp/~kashiwatoko/>

Email kashiwatoko@mx4.tiki.ne.jp

【6月定例会】

一般会計 2億7423万円を補正

新型コロナウイルス感染症

関連対策事業費など

6月定例会は、6月14日から23日まで開かれ、一般会計、特別会計、病院事業会計を含む補正予算総額、3億5372万円を補正したほか、工事請負契約の変更、専決処分した事件の承認、条例改正など15議案と議員発議1議案が原案どおり可決。一般質問は7人の議員が行いました。

新型コロナウイルス対策関係事業

6月補正予算の内、新型コロナウイルス感染症関連対策事業は、9500万円を補正。

・ワクチン接種対策費に、3410万円

・省工ネ家電購入支援事業（独自）に725万円

・太陽熱温水器設置支援事業（独自）に275万円

・燃料給油と地域通貨循環による地域活性化事業（独自）に5090万円

※事業内容は、4ページに掲載。

その他の補正予算（一部）

・油木支所庁舎修繕経費 191万円

・神石支所改修工事委託料 233万円

・三和野球場照明LED化改修事業費

・補正額4814万円

・放課後児童クラブ施設整備費

・豊松館改修工事費 121万円

・来見館AED整備 47万円

・高齢者福祉施設修繕経費 1762万円

神石支所改修事業

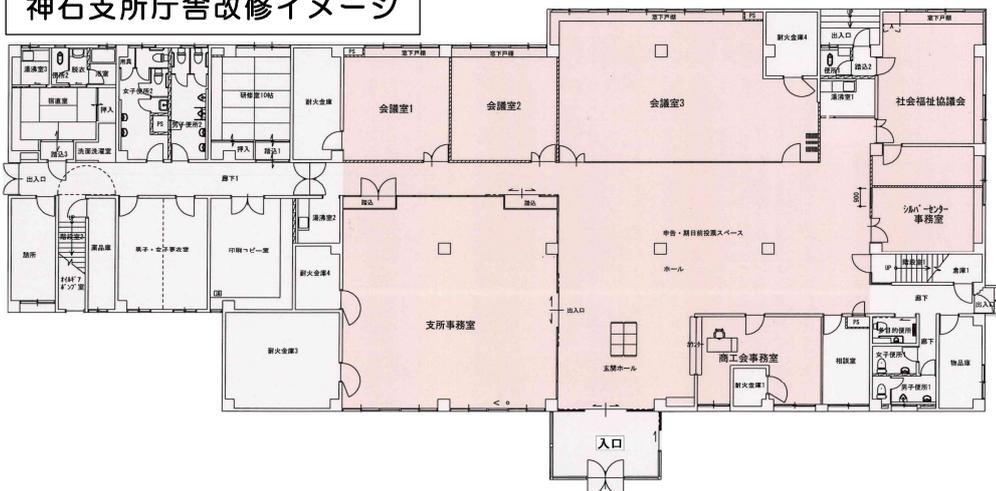
- ・デジタル技術を活用した健康づくり 1526万円
- ・スコラ高原コスモドーム、帝釈の湯修繕経費 2778万円
- ・町道維持管理経費 2000万円
- ・土木施設災害復旧事業（補助）3720万円
- ・土木施設災害復旧事業（単独）1000万円

6月補正で、神石支所庁舎の改修イメージ図が示されました。支所庁舎の中に、支所・社会福祉協議会・シルバー人材センター・商工会の事務所ブースを確保し会議室3室を整備予定です。供用開始は令和6年10月の予定です。

神石支所庁舎



神石支所庁舎改修イメージ





柏床議員の一般質問

子育て支援について

問 くるみ保育所の指定 管理導入経過は。

答 3年前から検討して
いた。

柏床Ⅱくるみ保育所の指定
管理者制度導入について、
私は、保育所は、町の職員
で運営を担うのが本来だと
考えているが、指定管理者
制度導入に至る経緯、経過、
基本的考え方は。

町長Ⅱ経緯、経過は、託児
所も含めたこばだけ保育所
の整備・統合、保育士等の
職員確保の課題、想定され
る将来的な子どもの減少等、
今後の保育所運営を総合的

に検討する中で、10年前よ
り導入している指定管理制
度の再度導入を、数年前か
ら協議・検討を進めてきた。

次に、指定管理制度につ
いての基本的な考え方に
ついて、町全体の子育てに
ついての私の考えを、先にお
話する。

私は常々、町の子どもた
ちは町の未来のみならず日
本の未来、将来を担う宝、
大切な人材だと思っている。
そのため、様々な体験や経
験を将来の財産として頭
の中に記憶に残してあげら
れる施策、また魅力あふれる
人材育成に繋がる取り組み
に、多くの予算を確保して
取り組んでいる。

これらの施策や支援内容は、
他の市町に決して負けてい
ないものであると自負して
いる。

次に、指定管理制度の導
入についての考え方は、行
政責任者として、町全体の
行政運営を進める中で、一
番に考えることは「持続可
能な」行政運営を進めるこ

とであり、「協働」という考
え方の徹底である。

「持続可能な」行政運営を
考えると、行政でしかでき
ないことを未来に向けて創
造すること、また、保育所
運営も含めて、民間ででき
ることは外部委託という役
割分担を進めること、この
ことにより、はじめて将来
に向けた「持続可能な」行
政運営を進めることができ
るものと思っている。

このことは、常々職員へも
徹底させておりますし、住
民の皆様にもご説明申し上
げている。

くるみ保育所の指定管
理については、地域の皆様
にもご説明させていただい
ておりますが、民間事業者
の運営となっても、町立保
育所であることには変わり
ませんし、当然、町の管理
化での運営となる。

保育所指針や町の保育基
本方針に沿った保育行政を
進めて行くので、決して保
育の質が下がることはない
と思っている。

既に指定管理を導入してい
る油木保育所、とよまつ保
育所の管理運営・保育全体
に関する保護者アンケート
の結果も、行政が求めている
保育所運営に逸脱するこ
となく、しっかりとした保
育所運営にあたっていただ
いている。

保護者の皆様には、困惑と
不安なお気持ちでられる
ことと思うが、安心してお
預ける様、引き続きお話しも
させて頂き、説明責任も果
たしていきたい。

柏床Ⅱ保育方針や保育所現
場の把握状況は。

町長Ⅱ保育方針ですが、町
の保育基本方針により6項
目定め進めているところで
す。次に保育所現場の状況
の把握は、基本的には管理
職である所長から各保育所
の状況や課題等は報告させ
ている。

また、子育て応援課から
も毎月定例会として保育士
と職員が各保育所や認定こ
ども園を訪問し、連絡調整、
課題や困りごとの掘り起こ

し、把握と連携を行って
おり、また必要に応じて5所
会議、3所会議を開催して
対応している。

柏床Ⅱ保護者の方は、「指定
管理者制度とは」が十分理
解できておられないのでは。
総務課長Ⅱ公共施設を、民
間に管理・運営を委託。係
る経費は町が負担する制度
である。

地方自治法第244条の2
第3項、第11項による。

柏床Ⅱ保育所の管理計画な
り移行計画などはあるのか。
副町長Ⅱ移行計画等は作成
していない。6年前に、こ

ばだけ保育所を、3年前に
くるみ保育所の指定管理者
制度の導入を検討した。
こばだけ保育所の関係もあ
り今回、くるみ保育所の指
定管理者制度の導入を決定
した。公表出来るような計
画書の策定は難しい。

柏床Ⅱ現場の把握はどの様
にされているのか

町長Ⅱ以前1回ではあるが、
とよまつ保育所を訪問して

取り組みの状況を聞いた。今回、説明会を行って色々なお話を聞かせてもらい、担当課に、年に1回くらいは全部の保育所の保護者の方と意見交換する場を作ってもらおうよう指示した。本当に重要なことと感じているので、実行したい。

柏床II現保育の質の低下は無いと答弁があったが、誰がどの様に検証するのか。

子育て応援課長II現在2所指定管理で運営している。評価については、保護者のアンケートと、保育所の運営・サービスについて、第三者評価書の提出をいただいている。保育所の管理運営32項目、保育サービス34項目評価内容で評価が行われている。評価の内容から、保育の内容・質については問題ないと認識している。

柏床II公募時に保護者の不安を解決するための仕様書を作成するべきでは。

町長II保護者の意見を踏まえて仕様書の検討をしたい。

9月議会に、くるみ保育所の指定管理者の承認の議案を提案したいと考えている。

くるみ保育所



子ども医療費について

柏床II昨年度又は一昨年度の子どもの医療費の受診件数や町の負担金額も含め、子育て支援制度の充実は。

町長II子ども医療費について

てのご質問ですが、県の制度で0歳から小学校へ入学するまでの子どもが対象で所得に応じて受給の対象となる、乳幼児医療費と、町独自の制度で町内に住民票がある満18歳到達後最初の3月31日までの子どもと、町外からの油木高校在学者、県の乳幼児医療費の対象とならなかった子ども対象の子ども医療がある。

令和4年度の県制度の乳幼児医療の受診件数は、3,019件で、医療費は4,019,128円。そのうち町の負担は、2,009,564円で、子ども医療の受診件数は、5,510件で医療費は全額町負担で13,665,336円となっている。

子育て支援策の拡大・拡充については、国においても活発に議論が行われているところだが、今年度「第3次長期総合計画」、「第3期総合戦略」の策定を進めていく中で、特に子育て支援については、各課連携した

プロジェクトチームを立ち上げ、全庁的な取組みを進めることとしている。

チーム会議は、副町長をリーダーとし、各課の子育て施策やアイデアを横断的に取り纏め、既存の事業拡充や新規事業も含め、直ぐにできる対策や効果的な施策は、できるだけ来年度の当初予算に計上したいと考えている。

また、財政負担の大きな事業や時間をかけて取り組む必要のある施策やハード事業については、次年度以降の早期実現に向けて、継続的に協議・検討して行く。

柏床II鳥取県内の自治体は来年度から18歳までの子ども医療費が無料になるが、本庁の支援の基本的考え方は。

町長II財源の調査検討を言っている。今年のプロジェクト会議の中でしっかり議論したい。

アフターコロナ対策

問 アフターコロナ対策の計画は。

答 今後の状況を見極め、町として必要な施策を実施。

柏床II物価高も続く中、農林業、商工業、その他生活支援、買い物支援など含め、アフターコロナ対策の基本的考え方は。

町長II今年になりコロナ感染も落ち着きをみせはじめ私たちの暮らしは、コロナ禍前の生活を取り戻しつつあると感じている。

また、飲食や観光などコロナの影響を大きく受けた業種においても、着実に回復している様子が伺える。

しかし、その一方で電気ガスなどの燃料や物価の高騰が依然として続いており、特に、影響を受けている低所得の子育て世帯や高齢者

【つづき】
等に対する支援が最重要課題であると考えている。

今後の取組みについては、現在、令和4年度の国の予備費を財源とした給付金の支給や地方創生臨時交付金を活用した生活者や事業者支援を進めている。

少し具体的に説明すると、生活者支援については、特に支援が必要な低所得の子育て世帯に対し、子ども一人あたり5万円の支給を行う。

住民税非課税世帯に対する支援として、一世帯あたり3万円の支給を行う。

本給付金の支給については、本年5月10日に予算を専決処分し、準備を進めており、子育て世帯については既に支給を行い、住民税非課税世帯については、7月末頃から支給を行う予定としている。

その他、燃料価格高騰対策として、町内で燃料を購入した方を対象に、町内のガソリンスタンドや各種商

店で使用できるプレミアム商品券（プレミアム率25%）を交付する事業を行う。

また、脱炭素社会の実現と節電効果の高い家電等への切り替えを進める取り組みとして、省エネ性能の高い家庭用エアコンや冷蔵庫の買い替え、住宅用太陽熱温水器の設置費用を補助する事業を計画している。

これら事業については、本6月議会に補正予算を上げさせていただく。

なお、この他にも現在、令和4年度の繰越事業として、町内の介護サービス事業者に対する支援や農業者支援として、堆肥購入費を支援する事業等を進めている。

引き続き、今後の状況を見極め、町として必要な施策を実施してまいりたいと考えている。

柏床IIペイペイを活用した経済対策などの予定は。

町長II 昨年は、国の交付金を活用して実施したが、現在、国の交付金の予定がな

6月議会で予算化された支援事業

【省エネ家電支援事業】7/3～12/22 予算の範囲内

省エネ性能の高い家庭用エアコン・冷蔵庫の購入費用の一部を補助（冷凍庫は含みません）

- 15万円を超える場合 ⇒5万円
- 10万円を超え、15万円以下⇒3万円
- 5万円を超え、10万円以下⇒1万円

【太陽熱温水器設置支援事業】7/3～12/28 予算の範囲内

太陽熱温水器購入・設置費用の一部を補助

- ①自然循環型太陽熱温水器
補助対象経費の1/3（1000円未満切捨）限度額 10万円
- ②強制循環型ソーラーシステム
補助対象経費の1/3（1000円未満切捨）限度額 15万円

【補助対象者】

本町に住民票を有すること。 新品の購入。
町内の自ら居住する住宅に使用するため。
町内業者からの購入、施工。
町等税等の滞納がない世帯。 **詳しくは問合ください。**
問合せ先：健康衛生課（89-3336）



いので実施予定は無い。
柏床II国の補助金が無いと経済対策は考えないのか。
町長II 飼料、資材などの物価高騰支援を一時金として支援する場合、毎年の支援は困難。持続可能な仕組みづくりを検討したい。

「神石高原町のGS給油で神石高原町へGOGO券」を発行！！

町内のガソリンスタンドで、2000円給油で500円券を贈呈（こうげん通貨）

【対象者】 スタンドで給油された方（法人を除く）

（農業法人、機械利用組合等、移動販売関係はOK）

【有効期限】 令和6年1月31日まで、燃料

（ガソリン、軽油、灯油、混合油）購入を対象

【その他】 商品券が無くなり次第終了

問合せ先：産業課（89-3337）

【6月議会を終えて】

一般質問では、くろみ保育所の指定管理者制度の導入について質問しました。

指定管理者制度とは、運営を民間等で行い、経費は町が負担する制度です。

この制度は、町が制度の導入を決定し、運営する事業者を公募、業者選定したのちに、現在の予定では、9月議会に、事業者の承認議案の審議予定です。主役は、ごも達です。

乳幼児期の保育・教育は、人間の成長期の中で大変重要な時期です。国の子育て施策も大きく変わろうとしています。

「子育ての町」であるならば、経費の優先ではなく、責任を持って町職員で運営すべきだと思います。